

1 過去に行われた腐朽部処理事業

年度	内容	使用資材等	効果
昭和57年（1982）	腐朽部除去、防腐剤処理 モルタル仕上げ	石灰硫黄合剤（殺菌） 接蠟、トタン	腐朽再発
平成 2年（1990）	腐朽部除去、防腐剤処理 モルタル仕上げ	ダースバン（殺虫） トップジンM（殺菌） 防水モルタル（5～10 c m）	腐朽再発
平成 7年（1995）	モルタル除去 殺菌処理、木炭充填 シリコンコーティング	バーク堆肥、ステンレス金網、 ウレタン吹付け、活力剤灌注、 サツキ間引	腐朽再発
平成15年（2003）	既往施行箇所補修 土壌改良	パーライト、堆肥、配合肥、 柵外に化成肥料、サツキ間引	腐朽再発
平成17年（2005）	樹幹閉塞物除去 腐朽部抗菌処理	トップジンMペースト（殺菌） サツキ除去	フクラ緑化システム と連動
平成19年（2007）	腐朽箇所詳細調査 抗菌処理	トップジンMペースト（殺菌）	フクラ緑化システム と連動

2 フクラ緑化システムによる土壌改良

年次	内容	使用資材等	効果
平成16年（2004） ～平成21年（2009）	土中への土壌改良剤灌注、 葉面への活性剤散布、施肥 等 （年間2～3回）	リバイブグリーン、堆肥 有機カルシウム、光合成活性剤	一定の成果を得られた。

3 開花状況（参考）

	開 花	満 開
平成23年	4月8日	4月11日
平成24年	4月6日	4月12日
平成25年	3月21日	3月29日
平成26年	3月31日	4月4日
平成27年	3月30日	4月3日
平成28年	3月31日	4月5日
平成29年	4月3日	4月9日
平成30年	3月26日	3月30日